

	<h2>第38回 緑の都市賞</h2> <h1>練馬区が国土交通大臣賞を受賞！！</h1> <p>～「都市農業」が表彰されることは初めて～</p>
と ころ	明治記念館（港区元赤坂2丁目2・23）
<p>区の都市農業振興・都市農地保全の取組「農の生きるまちなりま」が、公益財団法人都市緑化機構が主催する第38回緑の都市賞（緑のまちづくり部門）において国土交通大臣賞を受賞しました。</p> <p>練馬区では、農業者の支え手を育成しマッチングする「農の学校」や、練馬の農業者が発案した「農業体験農園」など、様々な取組みを行っています。こうした、都市ならではの農地を活かした区のまちづくりが評価されました。なお、同賞で都市農業が表彰されることは初となります。</p> <p>今後も、区は農業者等と協力し、都市農業の振興と農地の保全を図っていきます。また、2019年には、市民生活と農業が融合する都市の魅力と可能性を国内外に発信するため練馬区で「世界都市農業サミット」を開催します。</p> <div data-bbox="1102 495 1458 757"></div> <div data-bbox="1171 775 1410 965"></div> <p style="text-align: center;">受賞式の様子 石井国土交通大臣から表彰を受ける</p>	

【緑の都市賞の概要】

- 主 催：**公益財団法人都市緑化機構（東京都千代田区神田神保町3-2-4田村ビル2階）
- 目 的：**緑の都市賞は、樹木や花、水辺など「みどり」を用いた環境の改善、景観の向上、地域社会の活性化、青少年の育成等に取組み、環境や社会に対する貢献の実績と成果をあげている市民、団体、企業、公共団体等を顕彰し、快適で地球に優しい生活環境の創出を推進することを目的とする。
- 募集部門：**緑の市民協働部門（対象：主に市民団体）、緑の事業活動部門（対象：主に民間事業者）、緑のまちづくり部門（対象：主に市区町村）
- 表 彰：**内閣総理大臣賞（1点）、国土交通大臣賞（3点）、都市緑化機構会長賞（3点）
- 申込総数：**60件
- 授 賞 式：**平成30年11月19日（月） 明治記念館
- 授賞式は、「緑の都市賞」「緑の環境プラン大賞」「屋上・壁面緑化技術コンクール」の都市の緑3表彰を「みどりの『わ』交流のつどい」として合同で、眞子内親王殿下ご臨席のもと執り行われた。

【参考】

- ・農の学校事業について
農業者を支える「ねりま農サポーター」を育成するため、平成27年度に始まった取組。区内農業者の講師による実技講習、座学講習、農家実習等により、支え手として活動するための技術や知識を学ぶ。修了した受講生を「ねりま農サポーター」として認定し、支え手を必要とする区内農業者とつなげていく。
- ・農業体験農園について
平成8年度から始まった練馬区発祥の畑の学校。農業のプロである農業者が開設し、耕作の指導を行っている。利用者は農園主の指導のもと、種まきや苗の植え付けから収穫まで、一連の農作業を体験することができる。現在は練馬区に17園1,857区画が開設されている。